

決算説明資料



2014.7.31



(注意事項)

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

目 次

2014年度第1四半期決算

- 業績概要（前年同期対比）…………… 1
- セグメント別売上高…………… 2
- セグメント別営業利益…………… 4
- 比較貸借対照表…………… 6
- キャッシュ・フロー…………… 7
- 主要グループ会社業績動向…………… 8
- (参考資料)
- セグメント別 売上高（四半期別）…………… 10
- セグメント別 営業利益（四半期別）…………… 11

業績概要（前年同期対比）

単位:億円

	13年度1Q	14年度1Q	増減	増減率
売上高	5,155	5,569	414	8.0%
営業利益	246	191	△55	△22.4%
（持分法投資損益）	(△4)	(81)	(84)	-
（為替差損益）	(14)	(△9)	(△23)	-
経常利益	254	261	7	2.9%
（特別損益）	(△13)	(13)	(26)	-
（法人税等）	(△115)	(△84)	(30)	-
（少数株主利益）	(△48)	(△49)	(△1)	-
四半期純利益	78	141	63	80.7%
ROE	1.5%	2.2%		
為替レート（円/USD）	98.78	102.17		
ナフサ価格（円/KL）	65,500	70,000		

セグメント別売上高1

単位:億円

	13年度1Q	14年度1Q	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
基礎化学	668	735	67	10.1%	25	37	5
石油化学	1,774	1,991	217	12.3%	105	74	38
情報電子化学	861	981	120	14.0%	△140	190	70
健康・農業 関連事業	760	774	14	1.8%	△5	3	16
医薬品	976	978	2	0.2%	△25	14	12
その他	117	110	△7	△5.9%	0	△7	0
合計	5,155	5,569	414	8.0%	△40	312	141

海外売上高	2,951	3,340	389	13.2%
海外売上比率	57.2%	60.0%		

セグメント別売上高2

単位:億円

	13年度1Q	14年度1Q	増減	要因
基礎化学	668	735	67	アルミニウムの市況上昇および出荷増加
石油化学	1,774	1,991	217	海外での合成樹脂の出荷増加 原料価格上昇に伴う製品市況上昇
情報電子化学	861	981	120	販売価格の下落 偏光フィルムの需要増加やタッチセンサーパネルの生産能力増強による出荷増加
健康・農業 関連事業	760	774	14	メチオンの出荷増加 消費税増税や海外の天候不順による農薬の出荷減少
医薬品	976	978	2	薬価改定や後発品の影響 ラツダの拡販
その他	117	110	△7	
合計	5,155	5,569	414	

セグメント別営業利益1

単位:億円

	営業利益		増減	価格差	コスト差	数量差等	合計
	13年度1Q	14年度1Q					
基礎化学	△21	△33	△12	△15	5	△2	△12
石油化学	21	22	0	△25	0	25	0
情報電子化学	100	88	△12	△115	5	98	△12
健康・農薬 関連事業	81	59	△22	△10	△5	△7	△22
医薬品	107	102	△5	△25	△5	25	△5
その他 全社費用	△44	△47	△4	0	0	△4	△4
合計	246	191	△55	△190	0	135	△55

セグメント別営業利益2

単位:億円

	営業利益		増減	要因
	13年度1Q	14年度1Q		
基礎化学	△21	△33	△12	原料価格上昇による合繊繊維原料の交易条件の悪化
石油化学	21	22	0	海外での合成樹脂の出荷増加 原料価格上昇による交易条件の悪化
情報電子学 情化	100	88	△12	販売価格の下落 偏光フィルムの需要増加やタッチセンサーパネルの生産能力増強による出荷増加
健康・農業 関連事業	81	59	△22	消費税増税や海外の天候不順による農業の出荷減少
医薬品	107	102	△5	薬価改定や後発品の影響 ラツ-ダの拡販
その他 全社費用	△44	△47	△4	
合計	246	191	△55	

比較貸借対照表

単位:億円

科 目	14.3月末	14.6月末	増減	科 目	14.3月末	14.6月末	増減
流動資産	12,425	12,423	△2	負債	18,540	18,498	△42
現預金	828	926	98	買掛債務	2,961	2,601	△360
売掛債権	4,484	4,220	△265	有利子負債	10,746	11,383	637
たな卸資産	4,295	4,358	63	その他	4,833	4,513	△320
その他	2,819	2,920	101	純資産	9,345	9,346	1
固定資産	15,460	15,421	△39	株主資本	5,492	5,537	44
有形固定資産	7,228	7,173	△55	その他の包括利益累計額	940	912	△28
無形固定資産	1,954	1,892	△61	少数株主持分	2,912	2,896	△16
投資その他の資産	6,278	6,355	77				
合 計	27,885	27,844	△41	合 計	27,885	27,844	△41

自 己 資 本 比 率	23.1%	23.2%	0.1%
-------------	-------	-------	------

キャッシュ・フロー

単位:億円

	13年度1Q	14年度1Q	増減
営業キャッシュ・フロー	74	△175	△249
投資キャッシュ・フロー	△388	△206	182
フリー・キャッシュ・フロー	△314	△381	△67
財務キャッシュ・フロー	398	567	169
その他	96	△11	△106
現金及び現金同等物の増減	180	175	△5
現金及び現金同等物の期末残高	1,355	1,497	142

主要グループ会社業績動向

外貨ベース

会社名	売上高		利益動向
	13年度1Q	14年度1Q	
ザ・ポリオレフィン・カンパニー (シンガポール) (百万USD)	289	375	↗ (販売数量増加)
パトロケミカル・コーポレーション・ オブ・シンガポール (百万USD)	799	988	↗ (販売数量増加)
ラービグ・リファイニング・アンド・ パトロケミカル・カンパニー (百万SAR)	10,189	14,236	↗ (安定稼働により 販売数量増加)
東友ファインケム (億KRW)	5,357	5,470	↘ (売価下落等)
ベラント U. S. A. (連結ベース) (百万USD)	226	249	↗ (販売数量増加等)

(参考資料)

セグメント別 売上高 (四半期別)

単位:億円

	14.3期				15.3期	15.3期予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	上期	下期
基礎化学	668	701	683	817	735	1,500	1,600
石油化学	1,774	1,915	2,025	2,206	1,991	3,650	3,950
情報電子化学	861	957	917	887	981	2,200	2,250
健康・農業 関連事業	760	635	677	1,198	774	1,550	2,000
医薬品	976	996	1,107	1,109	978	1,950	1,900
その他	117	148	145	159	110	250	400
合計	5,155	5,353	5,554	6,375	5,569	11,100	12,100

セグメント別 営業利益（四半期別）

単位:億円

	14.3期				15.3期	15.3期予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	上期	下期
基礎化学	△21	△27	△27	△34	△33	△50	△10
石油化学	21	17	16	△5	22	20	80
情報電子化学	100	117	75	57	88	190	180
健康・農業 関連事業	81	34	31	235	59	130	320
医薬品	107	99	186	79	102	140	120
その他 全社費用	△44	△23	△32	△36	△47	△80	10
合計	246	217	248	297	191	350	700